



## 2019年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年4月12日

上場会社名 中本パックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7811 URL <http://www.npacks.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河田 淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 吉 功 TEL 06-6762-0431  
 定時株主総会開催予定日 2019年5月29日 配当支払開始予定日 2019年5月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年5月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2019年2月期の連結業績（2018年3月1日～2019年2月28日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	33,942	2.9	1,645	23.6	1,684	13.3	1,156	17.8
2018年2月期	32,981	4.8	1,331	1.6	1,486	8.7	981	19.5

（注）包括利益 2019年2月期 924百万円（△17.2%） 2018年2月期 1,116百万円（44.3%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年2月期	141.52	—	10.1	6.4	4.8
2018年2月期	120.13	—	9.1	5.8	4.0

（参考）持分法投資損益 2019年2月期 8百万円 2018年2月期 9百万円

（注）1. 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	26,929	11,984	43.3	1,425.81
2018年2月期	25,935	11,509	43.0	1,363.58

（参考）自己資本 2019年2月期 11,652百万円 2018年2月期 11,143百万円

（注）当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年2月期	2,029	△2,348	△213	3,015
2018年2月期	1,499	△1,199	△492	3,585

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年2月期	—	55.00	—	55.00	110.00	449	45.8	4.1
2019年2月期	—	27.50	—	28.50	56.00	457	39.6	4.0
2020年2月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00		36.0	

（注）1. 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2018年2月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

2. 2018年2月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 5円00銭  
 2018年2月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,900	4.4	890	0.0	930	0.8	640	6.2	78.31
通期	36,200	6.6	1,780	8.2	1,850	9.8	1,270	9.8	155.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 2社（社名）Nakamoto Packs USA, Inc.、滄州中本華翔新型材料有限公司、除外 1社（社名）—  
 (注) 詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（当連結会計年度における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期	8,173,320株	2018年2月期	8,173,320株
② 期末自己株式数	2019年2月期	983株	2018年2月期	912株
③ 期中平均株式数	2019年2月期	8,172,376株	2018年2月期	8,172,521株

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年2月期の個別業績（2018年3月1日～2019年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	28,211	3.6	1,306	16.7	1,542	17.9	1,103	28.4
2018年2月期	27,235	3.5	1,119	△9.2	1,308	△4.1	859	17.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期	135.08	—
2018年2月期	105.17	—

(注) 1. 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年2月期	23,141	11,365	11,365	10,791	49.1	1,390.67	1,320.54	
2018年2月期	22,221	10,791	10,791	10,791	48.6	1,320.54	1,320.54	

(参考) 自己資本 2019年2月期 11,365百万円 2018年2月期 10,791百万円

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年4月24日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、大規模な自然災害の影響が一部あったものの、雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で米中貿易摩擦の動向や、人手不足などの影響により先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、「改質エコ技術でパッケージングの世界を変える Nブランド製品の拡販と環境経営の推進」をスローガンに、グループ全社が結束して開発製品の販売や重点得意先への営業強化に注力する一方、生産性向上や品質管理の改善を図るなど、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は33,942百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は1,645百万円(同23.6%増)、経常利益は1,684百万円(同13.3%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,156百万円(同17.8%増)となりました。

製品用途別の業績は次のとおりであります。

#### (食品関連)

コンビニエンスストア関連の印刷やラミネート加工、乳製品、豆腐、冷凍食品の包装材料が堅調に推移しました。また、素材の減量化や環境に配慮した印刷の提案等といった開発案件を顧客と継続的に行うことで差別化をはかり、売上高は23,273百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

継続的な改善活動により原価低減・ロスクレーム削減を行ったほか、価格交渉やコストメリットのあるフィルム構成変更の提案を継続的に行った結果、売上総利益は2,658百万円(同12.2%増)となりました。

#### (IT・工業材関連)

米中貿易摩擦による電子部品・デバイス関係への影響が懸念されたものの、当社機能性フィルム加工におきましては一部の受注減に留まり、自動車の電装化などIoTをターゲットとした案件の受注が堅調に推移しました。また、新規加工設備の導入による加工技術のラインナップ増加や汎用プラスチック以外の材料の取扱いを進めた結果、新規顧客からの引き合いも増加し、売上高は4,761百万円(前年同期比18.0%増)、売上総利益は1,168百万円(同29.5%増)となりました。

#### (医療・医薬関連)

ジェネリック医薬品向けの受注が堅調であった一方で先発医薬品向けの販売が減少、また顧客の調達先複数化の影響があり、売上高は1,324百万円(前年同期比9.9%減)、売上総利益は298百万円(同16.0%減)となりました。

#### (建材関連)

リフォーム及びリノベーションの受注が安定したほか、二次加工で使用する合板の不足による影響も解消しました。また、開発品の販売や迅速さを要求される山陽地区の災害復興需要に対応したことにより、売上高は814百万円(前年同期比9.5%増)、売上総利益は133百万円(同9.2%増)となりました。

#### (生活資材関連)

圧縮袋の伸び悩みや前期好調であったDIY関連商材の需要が一巡したほか、商流別では問屋ルートでの販売が減少したことにより、売上高は3,367百万円(前年同期比13.3%減)、売上総利益は900百万円(同14.4%減)となりました。

#### (その他)

サーマルレジ用紙、インクジェット用紙等の受像層の加工は堅調であったものの、リサイクルペレットの価格が下落したことにより、売上高は401百万円(前年同期比7.1%減)となりましたが、リピート品の生産性向上など原価低減の効果もあり、売上総利益は127百万円(同22.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ993百万円増加し、26,929百万円となりました。

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金が53百万円、電子記録債権が87百万円、たな卸資産が157百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が569百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ242百万円減少し、13,912百万円となりました。

固定資産につきましては、生産能力増強を目的とした設備投資等に伴い有形固定資産が1,122百万円、無形固定資産が171百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,235百万円増加し、13,016百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ519百万円増加し、14,945百万円となりました。

流動負債につきましては、電子記録債務が230百万円、短期借入金が263百万円、未払法人税等が93百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ563百万円増加し、12,227百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が16百万円、退職給付に係る負債が23百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、2,717百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ474百万円増加し、11,984百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が82百万円、為替換算調整勘定が95百万円それぞれ減少したものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が707百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ569百万円減少し、3,015百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、2,029百万円（前連結会計年度は、1,499百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前当期純利益1,642百万円、減価償却費872百万円及び仕入債務の増加額262百万円等による増加要因が、売上債権の増加額168百万円、たな卸資産の増加額191百万円及び法人税等の支払額375百万円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、2,348百万円（前連結会計年度は、1,199百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の売却による収入15百万円等による増加要因が、生産加工設備等の有形固定資産の取得による支出2,117百万円、無形固定資産の取得による支出70百万円及び事業譲受による支出145百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は、213百万円（前連結会計年度は、492百万円の減少）となりました。これは、短期借入金の純増加額279百万円及び長期借入れによる収入830百万円等による増加要因が、長期借入金の返済による支出861百万円及び配当金の支払額449百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、堅調な雇用環境により個人消費は底堅く推移するものの、米中貿易摩擦や地政学的リスクによる輸出の低迷や設備投資の伸び鈍化により、当面厳しい環境が続く事が想定されます。また、当社グループの属する業界におきましては、個人消費の影響が大きい食品業界はコンビニエンスストアを中心として安定していくと思われませんが、IT業界はスマートフォン市場の伸び悩み、医薬業界は薬価改定に起因する競争激化、建材業界は住宅着工数の減少等、こちらも成長が望めない状況が続いております。

このような状況の下、2020年2月期の連結業績見通しにつきましては、売上高36,200百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益1,780百万円(同8.2%増)、経常利益1,850百万円(同9.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,270百万円(同9.8%増)を見込んでおります(未確定外貨に係る円の対元・対US\$の為替レート的前提は、1元16円30銭・1US\$111円00銭)。また、2020年2月期の経営課題を引き続き「Nブランド製品の拡販と環境経営の推進」といたしました。当社グループが今まで築き上げたノウハウをもとに、生産設備・環境対応技術をフルに活用し、国内はもとより、中国・米国における一層の市場開拓、事業の拡大を行います。また、開発製品の更なる拡販と品質管理に注力して顧客満足度の向上に努めると共に、企業としての社会的責任を果たし、ステークホルダーとの信頼関係を築き、持続的な企業価値の向上に努めていく所存でございます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,601,164	3,031,479
受取手形及び売掛金	6,884,040	6,937,992
電子記録債権	899,632	987,126
商品及び製品	1,568,348	1,753,572
仕掛品	338,548	317,461
原材料及び貯蔵品	608,893	602,738
繰延税金資産	131,287	133,327
その他	128,482	153,286
貸倒引当金	△5,836	△4,469
流動資産合計	14,154,561	13,912,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,659,792	5,302,762
機械装置及び運搬具(純額)	2,182,999	1,961,257
土地	2,845,829	2,928,210
リース資産(純額)	25,945	24,801
建設仮勘定	398,219	999,958
その他(純額)	185,286	203,517
有形固定資産合計	10,298,071	11,420,508
無形固定資産		
その他	173,684	345,611
無形固定資産合計	173,684	345,611
投資その他の資産		
投資有価証券	949,496	854,578
長期貸付金	13,395	13,829
繰延税金資産	23,132	45,912
その他	350,422	363,614
貸倒引当金	△27,095	△27,095
投資その他の資産合計	1,309,351	1,250,839
固定資産合計	11,781,107	13,016,960
資産合計	25,935,669	26,929,475

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,814,014	2,822,117
電子記録債務	3,486,910	3,717,250
短期借入金	3,414,524	3,678,236
1年内返済予定の長期借入金	779,841	764,011
リース債務	10,455	9,484
未払法人税等	225,258	319,121
繰延税金負債	16,170	21,345
賞与引当金	189,098	201,424
その他	727,787	694,508
流動負債合計	11,664,061	12,227,501
固定負債		
長期借入金	2,365,512	2,349,411
リース債務	18,267	18,052
繰延税金負債	20	74
退職給付に係る負債	172,692	149,274
その他	205,209	201,034
固定負債合計	2,761,702	2,717,847
負債合計	14,425,763	14,945,349
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,057,468	1,057,468
資本剰余金	1,158,408	1,158,408
利益剰余金	8,171,483	8,878,553
自己株式	△838	△970
株主資本合計	10,386,521	11,093,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	247,405	165,131
繰延ヘッジ損益	3,778	2,275
為替換算調整勘定	428,704	332,968
退職給付に係る調整累計額	77,345	58,390
その他の包括利益累計額合計	757,233	558,765
非支配株主持分	366,149	331,901
純資産合計	11,509,905	11,984,126
負債純資産合計	25,935,669	26,929,475



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	32,981,135	33,942,822
売上原価	28,076,249	28,655,018
売上総利益	4,904,885	5,287,803
販売費及び一般管理費	3,573,018	3,642,158
営業利益	1,331,866	1,645,644
営業外収益		
受取利息	1,907	1,931
受取配当金	12,041	12,225
持分法による投資利益	9,233	8,897
受取地代家賃	33,703	30,721
受取保険金	24,792	8,813
為替差益	29,521	—
その他	149,957	115,144
営業外収益合計	261,156	177,734
営業外費用		
支払利息	63,223	66,772
一部指定関連費用	19,000	—
為替差損	—	45,254
その他	23,985	27,060
営業外費用合計	106,209	139,087
経常利益	1,486,813	1,684,291
特別利益		
固定資産売却益	20,631	4,653
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	20,631	4,653
特別損失		
固定資産売却損	25,865	3,214
固定資産除却損	11,813	3,624
減損損失	12,960	2,183
工場移転費用	—	37,884
その他	3,983	—
特別損失合計	54,621	46,907
税金等調整前当期純利益	1,452,823	1,642,038
法人税、住民税及び事業税	425,830	471,930
法人税等調整額	6,454	24,525
法人税等合計	432,285	496,456
当期純利益	1,020,538	1,145,582
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	38,790	△10,969
親会社株主に帰属する当期純利益	981,748	1,156,552

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	1,020,538	1,145,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,298	△81,151
繰延ヘッジ損益	△6,390	△1,502
為替換算調整勘定	52,150	△118,055
退職給付に係る調整額	2,609	△18,954
持分法適用会社に対する持分相当額	2,306	△1,122
その他の包括利益合計	95,973	△220,787
包括利益	1,116,512	924,795
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,068,812	958,083
非支配株主に係る包括利益	47,699	△33,288

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,057,468	1,158,408	7,639,227	△492	9,854,611
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△449,492	—	△449,492
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	981,748	—	981,748
自己株式の取得	—	—	—	△345	△345
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	532,255	△345	531,910
当期末残高	1,057,468	1,158,408	8,171,483	△838	10,386,521

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計
当期首残高	199,800	10,169	385,464	74,736	670,169
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	47,605	△6,390	43,240	2,609	87,064
当期変動額合計	47,605	△6,390	43,240	2,609	87,064
当期末残高	247,405	3,778	428,704	77,345	757,233

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	318,449	10,843,231
当期変動額		
剰余金の配当	—	△449,492
親会社株主に帰属する当期純利益	—	981,748
自己株式の取得	—	△345
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	47,699	134,764
当期変動額合計	47,699	666,674
当期末残高	366,149	11,509,905

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,057,468	1,158,408	8,171,483	△838	10,386,521
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△449,481	—	△449,481
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,156,552	—	1,156,552
自己株式の取得	—	—	—	△132	△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	707,070	△132	706,938
当期末残高	1,057,468	1,158,408	8,878,553	△970	11,093,460

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計
当期首残高	247,405	3,778	428,704	77,345	757,233
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△82,274	△1,502	△95,736	△18,954	△198,468
当期変動額合計	△82,274	△1,502	△95,736	△18,954	△198,468
当期末残高	165,131	2,275	332,968	58,390	558,765

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	366,149	11,509,905
当期変動額		
剰余金の配当	—	△449,481
親会社株主に帰属する当期純利益	—	1,156,552
自己株式の取得	—	△132
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△34,248	△232,717
当期変動額合計	△34,248	474,221
当期末残高	331,901	11,984,126

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,452,823	1,642,038
減価償却費	940,933	872,130
のれん償却額	—	2,386
減損損失	12,960	2,183
持分法による投資損益(△は益)	△9,233	△8,897
貸倒引当金の増減額(△は減少)	123	△1,214
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,149	12,611
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△34,650	△50,730
受取利息及び受取配当金	△13,948	△14,157
支払利息	63,223	66,772
為替差損益(△は益)	△32,959	47,717
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
固定資産除却損	11,813	3,624
固定資産売却損益(△は益)	5,233	△1,439
工場移転費用	—	37,884
売上債権の増減額(△は増加)	△270,433	△168,365
たな卸資産の増減額(△は増加)	△135,562	△191,628
仕入債務の増減額(△は減少)	△87,834	262,172
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,306	△30,301
その他	92,980	10,431
小計	2,012,925	2,493,218
利息及び配当金の受取額	15,773	15,982
利息の支払額	△62,976	△66,654
法人税等の支払額	△466,387	△375,179
工場移転費用の支払額	—	△37,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,499,334	2,029,482
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,209,166	△2,117,064
有形固定資産の売却による収入	47,586	15,831
有形固定資産の除却による支出	△228	△708
無形固定資産の取得による支出	△7,676	△70,928
投資有価証券の取得による支出	△15,896	△16,055
投資有価証券の売却による収入	0	—
事業譲受による支出	—	△145,000
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	2,653	2,566
差入保証金の差入による支出	△1,998	△756
差入保証金の回収による収入	1,780	575
その他	△16,911	△13,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,199,857	△2,348,332
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	116,000	279,543
長期借入れによる収入	700,000	830,000
長期借入金の返済による支出	△847,520	△861,931
リース債務の返済による支出	△11,158	△10,722
自己株式の取得による支出	△345	△132
配当金の支払額	△449,000	△449,462
非支配株主への配当金の支払額	—	△960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△492,025	△213,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,917	△37,169
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△184,630	△569,684
現金及び現金同等物の期首残高	3,769,794	3,585,164
現金及び現金同等物の期末残高	3,585,164	3,015,479

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、Nakamoto Packs USA, Inc. 及び滄州中本華翔新型材料有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

当社グループは、印刷関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり純資産額	1,363.58円	1,425.81円
1株当たり当期純利益	120.13円	141.52円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2017年12月15日開催の当社取締役会の決議に基づき、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	981,748	1,156,552
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	981,748	1,156,552
期中平均株式数(株)	8,172,521	8,172,376

(重要な後発事象)

該当事項はありません。